

日本社会心理学会 2023年度 大学院生・若手研究者海外学会発表支援制度
応募用紙

発表者	(ふりがな) 氏名	印		生年月日 (年齢)	年 月 日 (歳)
	所属研究機関 ・部局・学年 2023年4月1日 時点		学位		研究領域
発表者連絡先	住所 〒				
	メールアドレス		電話番号		
発表題目					
応募区分	<p>1 : 大学院生選考枠 2 : 若手研究者選考枠 (どちらかの数字に○をつけてください。なお、日本学術振興会特別研究員内定者には応募資格がありません(規程の3.を参照))</p>				
連名発表者					
氏名	所属研究機関・部局・職	現在の専門	学位	役割分担 (発表する予定の研究に対する分担事項)	
合計名					
発表学会名				発表区分	1:口頭発表、2:ポスター発表 (どちらかに○。シンポジウムの話題提供等は口頭発表に含みます)
開催期間	年 月 日～ 月 日	開催地			

研究概要

本研究の概要（目的、方法、結果、考察など）について、下記の点が明確になるよう記載してください。

- ①当該分野におけるこの研究の学術的な特色、独創的な点と意義、
- ②国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ
- ③研究知見の理論的・応用的貢献

本発表に際して、本研究発表者または研究グループで類似の研究発表がある場合には、本研究発表と既存の研究発表との相違点を、具体的かつ明確に記入してください。

本制度では、データ収集が完了し、結果が報告できる研究を選考の対象とします。計画段階の研究を応募することはできません。

研究機関名		発表者氏名	
-------	--	-------	--

英文アブストラクト

本研究発表の英文アブストラクトを400語以内で記入してください。最後に（ ）内に語数を記入してください。

研究機関名		発表者氏名	
-------	--	-------	--

研究業績

応募課題の内容に限ることなく、これまでの研究業績を①学術研究論文（投稿中を含む）、②学術研究著書、③国際学会発表、④国内学会発表に分け、区分ごとに通し番号を付して、現在から順に発表年次を過去にさかのぼって記入してください。

なお、①については査読の有無を明記して下さい。③と④については、本人が責任発表者となった事項のみ記載して下さい。

2頁を超える場合はNo. 5の用紙を複写し使用して下さい。

発表論文名・著書名（論文名、著書名、著者名、学協会誌名、巻(号)、最初と最後の頁、発表年(西暦)について記入して下さい。）
(以上の各項目が記載されていれば、項目の順序を入れ替えても可)

研究機関名

発表者氏名

(つづき)

研究機関名		発表者氏名	
-------	--	-------	--